



# News Release

2024年1月25日  
NITE（ナイト）  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
製品安全センター（東京）

## 無頓着は火事の元！ ～5年で2倍、配線器具の火災事故に注意！～

### 1. 関東甲信越地方のテーブルタップや延長コード（以下「配線器具」という）の事故

#### （1）年別事故発生件数と被害状況

2019年から2023年の間にNITE（ナイト）が収集した製品事故情報<sup>※1</sup>において、関東甲信越地方の1都9県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県）で発生した、配線器具の事故は40件ありました。配線器具の事故について、関東甲信越の都県別の年別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、原因区分別事故発生件数を表3に示します。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

表1. 年別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
事故発生年	2019年					1	1					2
	(内数)火災事故					(1)	(1)					(2)
	2020年		1		1		1	2				5
	(内数)火災事故		(1)		(1)		(1)	(2)				(5)
	2021年		1		3	2	1	1	1			9
	(内数)火災事故		(1)		(3)	(2)	(1)	(1)	(1)			(9)
	2022年		1		5	2	5	2	1			16
(内数)火災事故		(1)		(5)	(2)	(5)	(2)	(1)			(16)	
2023年				3		4	1					8
(内数)火災事故				(3)		(4)	(1)					(8)
合計		0	3	0	12	5	12	6	2	0	0	40
(内数)火災事故		(0)	(3)	(0)	(12)	(5)	(12)	(6)	(2)	(0)	(0)	(40)

表 2. 被害状況別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計	
被害状況	人的被害	死亡										0	
		(内数)火災事故											(0)
		重傷											0
		(内数)火災事故											(0)
	物的被害	軽傷											0
		(内数)火災事故											(0)
		拡大被害		1		8	4	4	5				22
		(内数)火災事故		(1)		(8)	(4)	(4)	(5)				(22)
		製品破損		2		4	1	8	1	2			18
		(内数)火災事故		(2)		(4)	(1)	(8)	(1)	(2)			(18)
被害なし												0	
(内数)火災事故												(0)	
合計		0	3	0	12	5	12	6	2	0	0	40	
(内数)火災事故		(0)	(3)	(0)	(12)	(5)	(12)	(6)	(2)	(0)	(0)	(40)	

表 3. 原因区分別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
製品に起因する事故	A 設計、製造又は表示等に問題があったもの					1						1
	B 製品および使い方に問題があったもの											0
	C 経年劣化によるもの											0
	G 3 製品起因であるが、その原因が不明のもの					1		1				2
	小計	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3
製品に起因しない事故	D 施工、修理又は輸送等に問題があったもの											0
	E 誤使用や不注意によるもの				3	1		1	1			6
	F その他製品に起因しないもの						1	1				2
	小計	0	0	0	3	1	1	2	1	0	0	8
その他	G 原因不明なもの		3		5	2	5	2	1			18
	H 調査中のもの				3	1	5	2				11
	小計	0	3	0	8	3	10	4	1	0	0	29
合計		0	3	0	12	5	12	6	2	0	0	40

(2) 関東甲信越地方において発生した事故の事例

① トラッキング現象の事故事例

・ 2021年4月、千葉県、拡大被害

(事故内容)

テーブルタップ付近から出火し、周辺を焼損した。

(事故原因)

テーブルタップの差込みプラグと壁コンセントとの間にほこり等が堆積し、トラッキング現象が生じ焼損したものと推定される。

② 最大消費電力を超える電気製品を接続したことによる事故事例

・ 2022年2月、埼玉県、拡大被害

(事故内容)

学校で使用中のテーブルタップ付近から出火し、周辺を焼損した。

(事故原因)

たこ足配線で定格電流（15A）を超えて電気製品（電気ファンヒーター、パソコン）を接続して使用し、また、テーブルタップに他の電気製品を長時間接続したまま放置して接続部にほこり等が堆積したため、トラッキング現象が生じて焼損したものと推定される。

(本件に関する問い合わせ先)

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 事故調査課

担当者：矢代，佐藤，望月，田島，北村

電話：03-3481-1820